



恒例の小平市消防団出初式一斉放水の様様(花小金井駅南口広場)

市議会12月定例会は11月30日から12月21日までの22日間と定め、学校給食における瓶牛乳存続に向けた一層の働きかけを求める意見書など8件の議員提出議案(内2件は撤回)及び平成15年度小平市一般会計歳入歳出決算の認定など26件の市長提出議案を審議しました。また、市民の皆様から提出されました11件の請願のうち、2件を採択、1件を不採択、残り8件を継続審査としました。また、市政全般にわたって、22人の議員から50件の一般質問がありました。

12月定例会

第三次長期総合計画
基本構想特別委員会を設置

平成15年度決算を認定

長引く景気低迷の影響により、市の財政も依然厳しい状況に置かれています。市議会では、市民の皆様が安心して暮らせるように安定した市政運営を図るため、財源確保に向けて、「地方分権推進に関する意見書」を政府に提出いたしました。国は三位一体の改革を推進しその全体像も明らかになりましたが、多くの課題が残されるなど、先行きは不透明であります。引き続き三位一体改革が真の地方分権改革となるよう注視してまいります。

あけましておめでとございませう。日ごろより市議会の活動に對しまして、温かいご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年のアテネオリンピックでの日本選手の活躍は、多くの国民に夢と感動を与えました。小平市では、希望あふれるまちづくりのために、長年市議会でも議論されておりました「コミュニティバスの試行運行開始、市民の協働の場である「小平元気村おがわ東」のオープン、花小金井駅北口都市基盤整備事業の開始などさまざまな取り組みが実施されました。

一方、度重なる台風や地震など、自然災害が多い年でもありました。改めて、日ごろの災害時に対する備え、関係機関との連絡・協力体制を整備することの重要性を再認識いたしました。市議会におきましても、防災対策を充実し市民の皆様を安全を確保するための議論が活発にされました。

また、本年4月には市の組織機構を改正し、効率的でわかりやすい組織づくり、都市マネジメントの強化を目指してまいります。新たな課題を解決するためには、市民の皆様と協力していかねばなりません。今後、小平市が、安心して住み続けられ、また将来に夢と希望の持てるまちとなりますよう議員一同取り組んでまいります。

本年も市議会に對して、市民の皆様のご理解、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げ、新年のごあいさつとさせていただきます。



副議長 桜田 誠



議長 宮崎 照夫

新しい年を迎えて